

一般コース

開講月 令和6年4・7・10月 令和7年1月

ビル設備サービス科

ハローワーク求人検索ワード

- 建築、土木、電気工事中の電気工事作業員(電気工事)
- 管工、施設管理、設備運転中のビル設備管理員、ビル管理人(機械設備運転(クレーン、ボイラー、発電等))



R3年度
就職率
90.0%

R4年度
就職率
93.2%



修了生の声



R3年12月修了生
(30代 男性)

ハロートレーニング 急がば学べ

私は、半導体を製造する上で必要不可欠な超純水を製造する装置の管理や、超純水使用後に発生する排水の水質管理など行う運転管理員として勤務しています。

ボリュームセンターでは、私の担当しているような仕事を直結する訓練が受講でき、危険物取扱者などの資格取得にも取り組めます。

幅広い年齢層・異なる経験を持った方々と仕事を関係なく、一緒に訓練や資格取得に取り組むことは、大変良い経験になると思います。

どんな科?

日常生活に欠かせない「設備（電気・空調・給排水衛生など）」の施工・保守・管理などを幅広く学ぶことができます。また、ビル管理を行う上で必要な資格取得をサポートし、8割以上の方が合格しています。受講生一丸となって臨みますので、1人で行うよりも仲間と刺激を受けながら効率よく資格取得に取り組めます。

こんな人におすすめ！

- 自分が手がけた設備が活用され、人々の役に立ち社会貢献したい人。
- コツコツと地道な作業を継続できる根気のある人。
- 新技術・新工法を学び吸収する姿勢のある人。
- 手に職をつけて長く働きたいと考えている人。
- 起業したいと考えている人。
- 資格取得を考えている人。

定員

各15名

費用等

- テキスト・実習服等の費用 約21,000円
- 各国家資格の受験料（参考）
 - 第二種電気工事士 約9,600円
 - 二級ボイラーフィッシャー 約8,800円
 - 危険物取扱者（乙種第4類） 約4,600円
 - 消防設備士（乙種第4類） 約3,800円 など

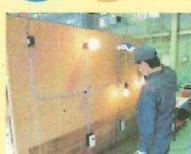
※訓練期間中、受講生のみなさんが各自持った持株を活かして仕事に貢献して取得できる資格の一例です。（但し、会員登録は義務ではありません。詳しくは会員登録欄へお問い合わせください。）

資格関係

- 訓練受講中に取得できる資格**
 - ガス溶接技能講習（認定分野監査官認定講習機関認定第9号-1）
(会員登録料: 5万円+税10万円、扶助金制度: 基本料金の約2ヶ月分)
- 任意で取得可能な資格（試験月）**
 - 第二種電気工事士（認定試験: 5ヶ月又は10ヶ月、扶助金制度: 基本料金の約2ヶ月分）
 - 二級ボイラーフィッシャー（毎月実習月で実施）
 - 危険物取扱者（乙種第4類）（6月、11月）
 - 消防設備士（乙種第4類）（3月、3月）

4月 10月

電気配線工事



▲ケーブル配線 電線接続

5月 11月

自動化設備配線



▲制御盤製作

6月 12月

空調設備工事



▲エアコンの設置

7月 1月

給排水衛生設備工事



▲配管から衛生器具の取付

8月 2月

消防設備保全・ビルクリーニング



▲自動火災報知設備

9月 3月

情報処理・CAD技術



▲CADを使った図面作成

もっと詳しく知りたい
方はこちらへ



主な就職先（職種）

- 電気工事
- 空調設備
- 給排水衛生設備
- 消防設備
- ビル管理
- 製造（設備保全）

担当講師からのひとこと

訓練で身に付ける知識・技能は、すぐ生活に役立つものばかりです。資格が必要なものもありますが、コンセントを増設したり、エアコンを設置したり、蛇口やトイレなどを交換したりと様々です。また、それぞれの設備の図面を読むこと、描くことが出来るようになります。就職先の現場作業経験を積み資格取得をすることで起業することも可能な分野です。